

# 令和5年度 農林水産物直売所実態調査結果の概要

本調査は、県内の農林水産物直売所の活動実態を把握することを目的として、令和5年9月に実施したものです。調査時点は、令和5年3月末現在です。

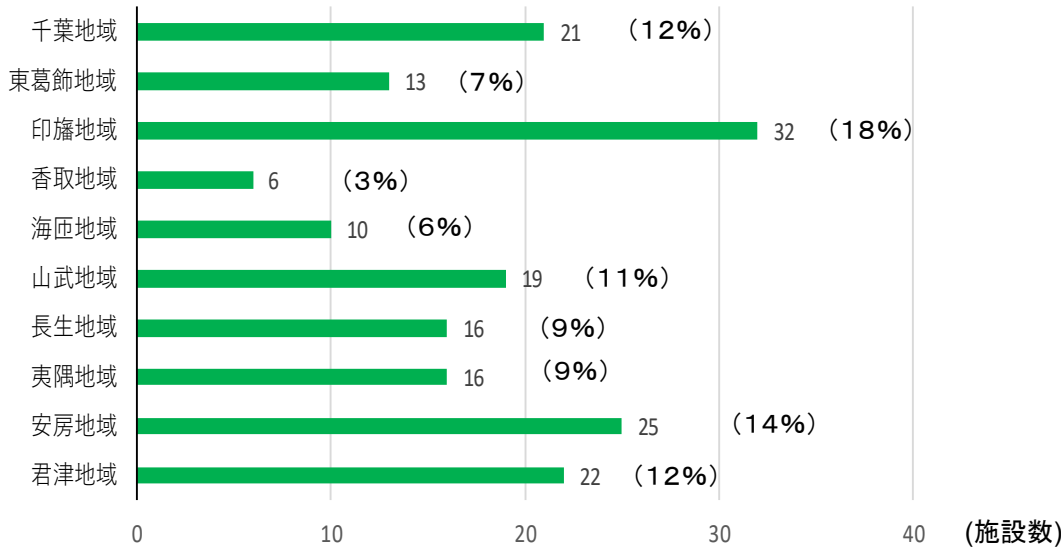
## 1. 施設数、出品農林漁家数、売り場面積、年間購入者数、年間販売額の状況

県内には約200の直売所が運営されており、令和4年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)の年間販売額は、回答を得た180施設で約265億円にのぼり、1箇所当たりの平均販売額は、約1億7千万円となった。

調査年度	施設数 (箇所)	売り場面積 (㎡)	年間購入者数 (千人)	年間販売額 (百万円)
令和5年度	180	46,663 (回答数 172)	19,757 (回答数 168)	26,535 (回答数 160)
1箇所当たり	-	271.3	117.6	165.8

## 2. 地域別設置状況(回答数180)

千葉・印旛・安房・君津地域では多くの直売所が設置され、香取地域では少ない。



### 調査対象

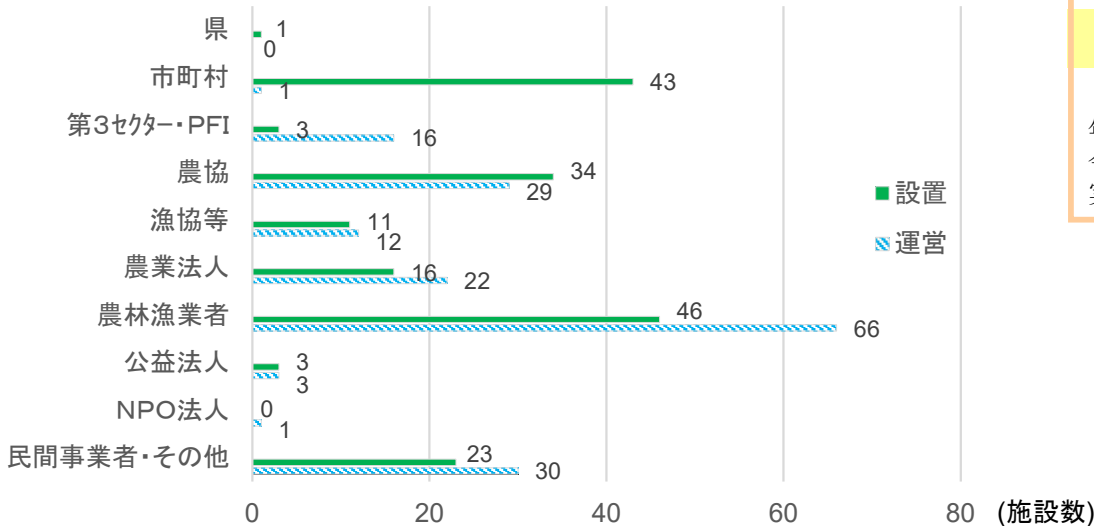
農林水産物を消費者に直接対面で販売する有人施設で、次のいずれにも該当する施設  
 ア 県、市町村、公益法人、第3セクター、PFI、農協・漁協等、農業法人、NPO法人、3戸以上の生産者が設置又は運営している施設(民間事業者が運営する場合、役員の半数以上が農林漁業者であること)  
 イ 建物があり、常設・通年営業(土日のみ営業を含む。)の施設

### 調査時点

令和5年3月31日  
 年間購入者数及び年間販売額については、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの実績

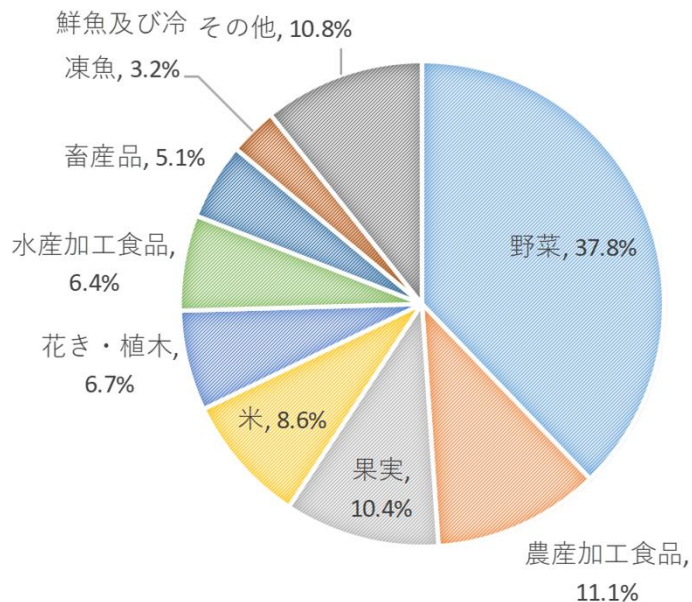
## 3. 設置・運営主体(回答数180)

農林漁業者の任意団体で運営している施設が、全体の41.3%を占めている。



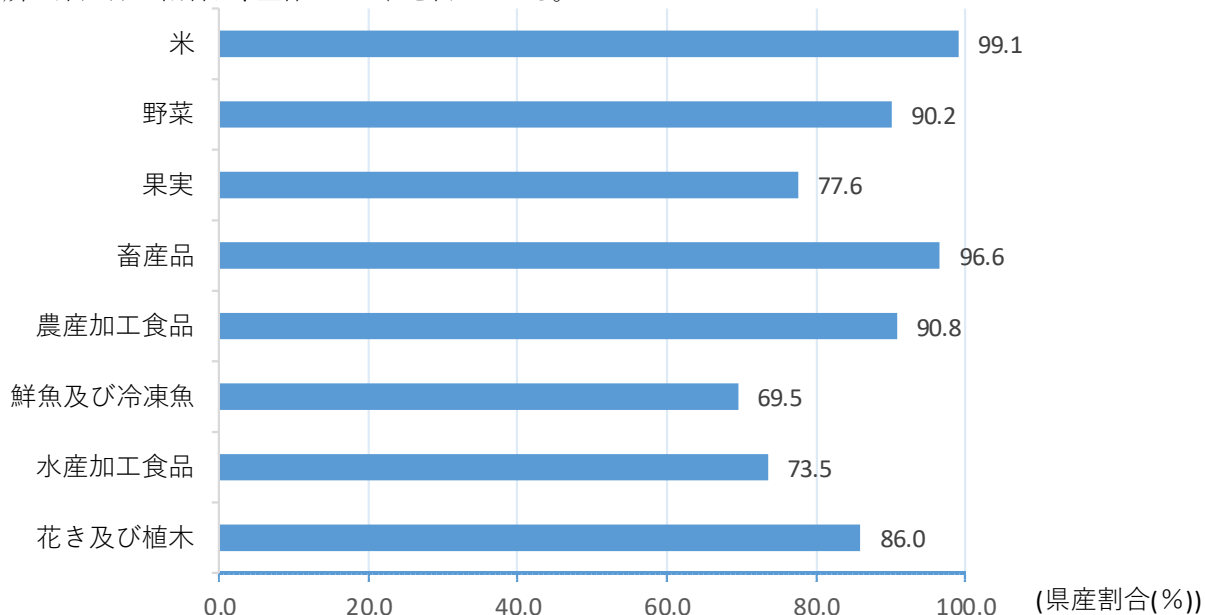
#### 4. 販売額の品目別割合(回答数161)

直売所の総販売額の37.8%を野菜が、11.1%を農産加工食品が占めている。



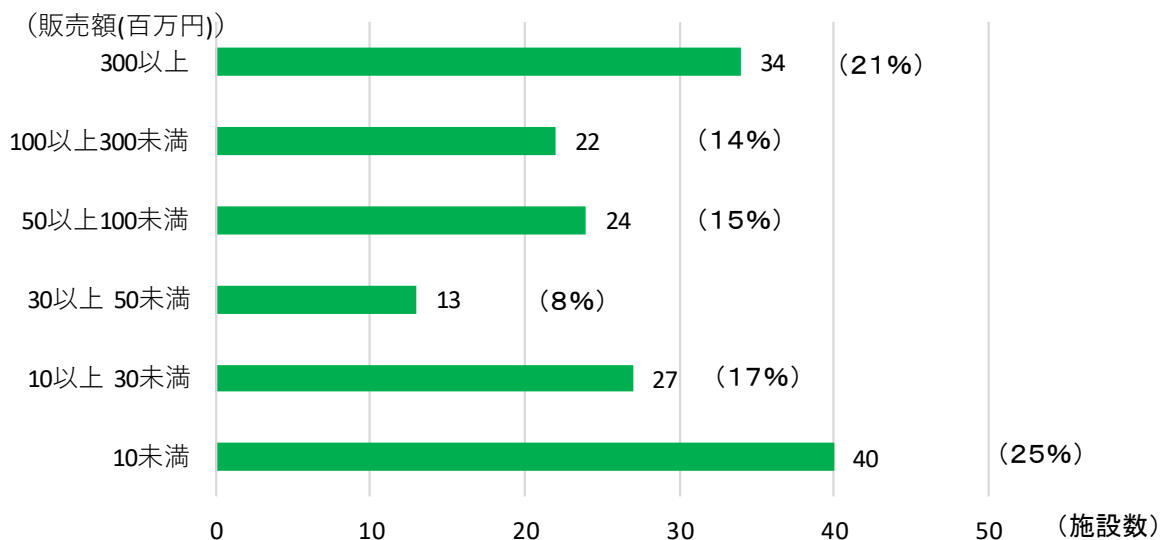
#### 5. 品目別の県産品割合(回答数171)

直売所の県産品の割合は、全体の85.4%を占めている。



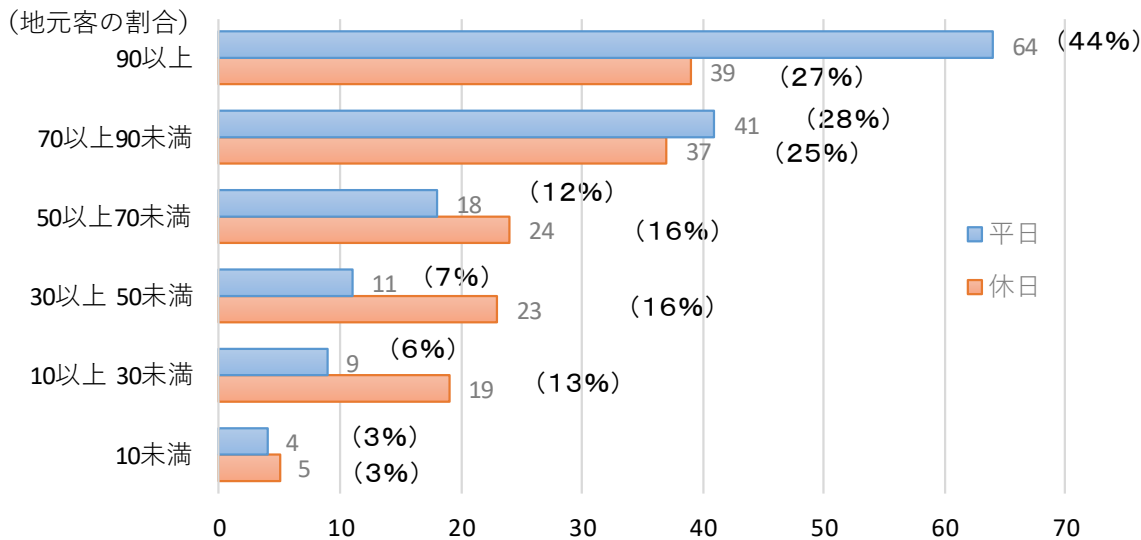
#### 6. 年間販売額別の施設数(回答数160)

1千万円未満の直売所から3億円を超える直売所まで幅広い。



## 7. 利用客を占める地元客の割合(回答数147)

90%以上の利用客が地元客である直売所は平日64箇所、休日39箇所と最も多い。

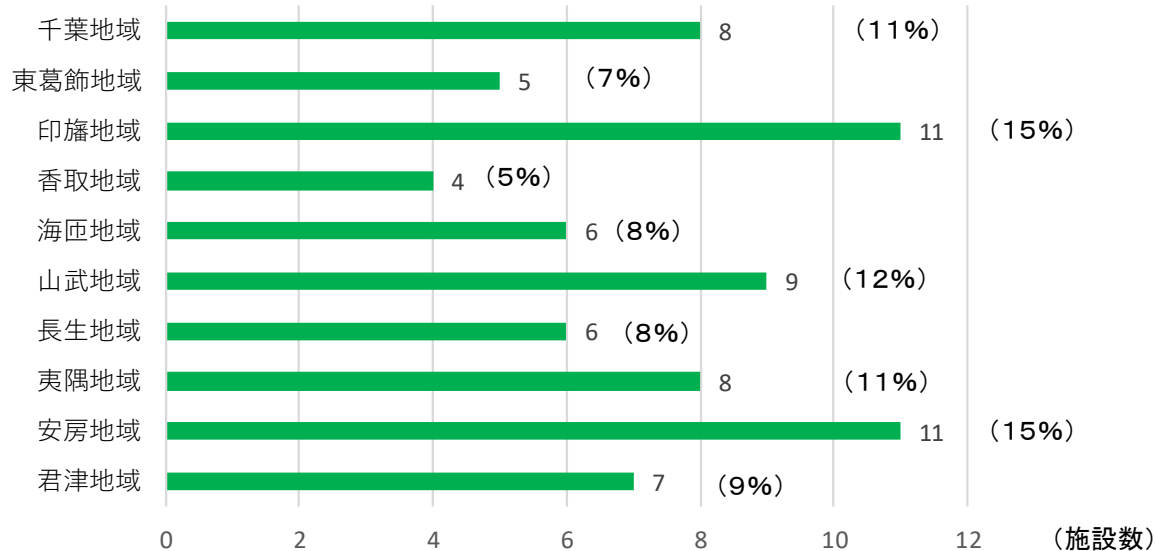


## 8. ちばエコ農産物\*取扱直売所数(回答数177)

ちばエコ農産物は、75箇所(回答施設の42.4%)で取り扱われている。

\* ちばエコ農産物:化学合成農薬と化学肥料を通常の半分以下に減らして栽培された農産物

(取扱のある75施設中の割合(%))



## 【参考】施設数、平均年間購入者数、平均年間販売額の推移

施設数は近年減少傾向である。また、1箇所当たりの平均年間販売額及び平均年間購入者数は多少の増減を伴いながら、全体として緩やかに増加している。

